



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美★新	1	いざ皆きたりて	—	同
主の祈り			—	同
讃美★新	251	主イエスの御側に	—	同
交読詩	篇 65	: 1 ~ 13	—	同
祈禱			司会者	
報告			司会者	
聖書教	マルコ 3 : 13 ~ 19	「雷の子ヨハネ」	司会者	
献金★新	430	われ主に従まつらん	渡邊貞雄師	
頌栄新	63	父、御子、御霊の	福田紀子姉	
祝禱			(起立) 一同	

★印。=全節朗読

「イエスは十二人を任命し、彼らを使徒と呼ばれた。それは、彼らをして自分のそばに置くため。」
マルコの福音書 三：一四



受 = 中西兄 / 操 = 中川姉 / A = 中川兄 / 報 = 牧師

〒151-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2021年10月3日 VOL. 44-40 No. 2344

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 10月で緊急事態宣言が解除されこれからは対面(集って)の聖日礼拝と祈禱会、清掃奉仕等に戻ります。
- ▼ 10月の「教会奉仕者表」が発表されています。これからも変更の可能性がありますが、ご確認ください。
- ▼ 今朝より「使徒ヨハネの物語」シリーズとして、聖書を開き礼拝をささげていきます。
- ▼ 先週の祈禱会(ZOOM)に、COG国内

宣教部の3名の先生方(齋藤航大師、渡邊恵樹師、古波津真琴師)もご出席くださり、感謝なときでした。

- ▼ 教会入口に自動式除菌スプレーを設置、手のひらをかざすだけです。



にれ はみ

2021年9月26日
聖日礼拝
使徒28:11~31
「ローマでの証し」
説教 渡邊貞雄 師



パウロたちの船は大嵐に遭遇、座礁したが全員助かった。マルタ島の住民はパウロの祈りで尊敬をして、必需品も用意してくれた(10)。美しい光景!

I、ローマへの旅

幾つかの地に寄港しブテオリに到着(13、14)、その地の信仰の兄弟(男女を意味)たちから7日間の接待を受け慰められた。またパウロが来るのを知ったローマの信仰者たちは、アピフォルムとトレスタベルナの地まで、先回りして迎えに来てくれた。この距離、実に70kmもあり、それを困難と思わずに歓迎してくれた。

パウロは心が熱くなり神に感謝し、大いに勇気づけられた(15)。クリスチャンは、戦いの中にいる人にその勇気を分け与える存在である。

II、ローマに着いたパウロ

ローマでは監視付きで一人で住むことを許された(16)。なぜ特別待遇が許されたのか(30)。
①パウロはローマの市民権を所有。
②皇帝に上訴中(未決囚)。
③先の嵐の中での多大な貢献。
④パウロを送還の隊長(ユリアス)の申し送りかも?(ピリピ1:13)。

更にパウロはこの期間、ユダヤ人と会合をした。第一回会合(17~22)。内容は①先祖の慣習にそむかず、②ローマの法律では無罪であり、③訴えの理由はイスラエルの望み(復活)であると主張した。第二回会合(23~28)。朝から晩まで長時間、多くの人と会話をした。信じない人もおり、悟らない心、鈍い心、癒されない人たちだとパウロを怒らせた(イザヤ6:9~10)。

III、パウロの宣教(30~31)

「少しもはばかることなく…」妨害や制限を受けず自由に福音を語った。勿論、軟禁されて腕には鎖があったことだろう。彼は「出ていけないなら招けばよい」とのユニークな発想で訪ねてくる人々を歓迎し神の恵みを語った。

「獄中で、生んだ、わが子、オネシモ」(ピレモン1:10)とあり、その背景には、この期間にパウロのもとで救いの経験をしたオネシモの存在があったことがうかがえる。

この書は突然の終わり方だが、福音は拡大し、世界へと広がって行った。この福音は人を救い罪を赦し、人を変え続けている。今も!地のはてまでも!

世界のニュース



◎ギルガメシュ叙事詩 の粘土板、米から戻る

30年前にイラクの博物館で盗まれ米国に密輸された「ギルガメシュ叙事詩」を記した粘土板が9月24日、イラクに返還された。

(中略)ギルガメシュ叙事詩は、古代メソポタミアの王ギルガメシュが不死を求めて放浪する物語で、世界最古の文学作品の一つ。ほぼ13センチ×15センチ大の粘土板は、シュメール語が楔形文字で刻まれている。

◎教皇が冗談「私の死を望む人々もいた？」

教皇フランシスコ(84)は、自身が結腸の手術を受けた後、枢機卿が自分の後任を選ぶ準備をしていたとして9月2

1日、「私の死を望む人々もいた」と冗談を言った。早速メディアが報じた。ローマ発AFP=時事通信により紹介する。

修道会イエズス会の機関誌ラ・チビタ・カトリカによると、教皇はスロバキアの首都ブラチスラバを訪問していた12日、イエズス会の会合で出席者から体調を聞かれ、「まだ生きている。私の死を望む人々もいたようだが」と答えた。

◎ニューヨーク州のワクチン

接種、宗教上免除主張で義務化停止

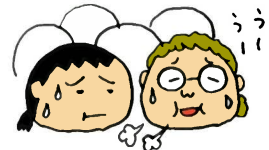
新型コロナウイルスのワクチンを巡り、宗教上の理由から接種に反対するカトリックとバプテストの医療関係者17人がニューヨーク州を相手に義務化の差し止めを求めた訴訟で、司法当局は9月14日、医療従事者が宗教上の免除を主張した場合は義務化を一時的に停止するとの仮処分命令を出した。

◎祈禱会 9/29(水) ローマ8:26~28 渡邊師 「信仰の良い先入観を！」

ここは人生の悩みに直面して、しばしば励まされるみことばである。ここに①被造物のうめき(22)、②人間の心のうめき(23)、③聖霊のうめき(26、27)が語られている。

神は私たちを愛し最善の計画を立てられた(28)。ならば私たちは、単に総括的・結果的・漠然とした感謝という信仰を越えて歩みたい。

芋虫が蝶(ちょう)となり、美しく舞って空から地上を眺めて花々を飛び回るように、良い先入観、たとえ困難の只中でも神は私を愛され素晴らしい計画を実行中だと受けとめ、困難と見える今の自分を天から俯瞰する(高い処から見る)ことで、神のみこころ目線を悟り、溢れる恵みを悟る信仰者でありたい。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎10/ 6(水) 祈 禱 会 (PM 7:00)
- ◎10/ 9(土) 清 掃 奉 仕 (AM 9:30)
- ◎10/10(日) 聖 日 礼 拝 (AM11:00)
- ◎10/11(月) 第2回スリム化委員会 (夜)

◆ 祈 禱 会 (司) 北 村 兄 (説) 頼 子 師

- 来 週 礼 拝 マタイ20:20～28
- 主 題 「ヨハネとヤコブの母」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇ 楽 しい 組 会 (日) 午 前 10:00～10:45
- ◇ 聖 日 礼 拝 (日) 午 前 11:00～12:00
- ◇ 早 天 祈 禱 会 (火 土) 朝 6:30～7:00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午 後 7:00～8:15

来 週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 中 川 兄
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 岡 山 姉
- ◎ 受 付 北 村 兄
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教 会 ナ ビ 随 時
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 中 西 兄
- ▽ S S 入 力 真 理 姉
- ▽ P P T 操 作 真 理 姉

《《《2021年 松阪教会スローガン「落ち穂を拾おう！」》》》 「ルツは出かけて行って…畑で落ち穂を拾い集めた。」(ルツ記2・3)

格言・名言集・定義

- 人間の能力はいまだにその限界が知られていない。
人間に何ができるか、先例から判断することもできない。
人間の試みてきたことは、あまりにも

少ないから。

H.D. ソロー
[1817-1862]
(米:思想家・随筆家)



礼 拝 の 心 得

- ① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」
- ② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。



- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。